

令和2年7月豪雨の被害に対する支援について

このたびの令和2年7月に九州の広範囲で発生した集中豪雨およびそれに伴う水害により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに謹んでお見舞いを申し上げます。

大建工業株式会社（大阪市北区中之島、社長：億田正則）は、このたびの令和2年7月豪雨による甚大な被害への支援策について、下記のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。

<支援内容>

1. 義援金 200 万円の寄贈
2. 当社グループ従業員より義援金を募り、集まった金額と同額を会社が拠出する「マッチングギフト※」の実施

※「マッチングギフト」とは、企業などが社会貢献を目的に寄付や義援金を募る際、寄せられた金額に一定比率の額を上乗せし、寄付を実施する方法のこと。

上記1、2の合計金額を当社からの義援金とし、住宅への被害が最も甚大だった熊本県八代市へ寄付いたします。義援金は被災された方の生活支援や再建のために役立てていただきます。（最終の合計金額は9月末頃に確定する予定）

被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

以上

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧になられている日と情報が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。